

# 応援グッズのアップサイクルプロジェクト

## 「青援 LOOP」 始動!

繊維事業部では、B.LEAGUE B1に所属するプロバスケットボールチーム「シーホース三河」、安城市、株式会社安城スタイルと、シーホース三河の応援グッズのアップサイクルプロジェクト『青援 LOOP（せいえんループ）』を開始し、地域社会における繊維製品の資源循環を促進しています。本プロジェクトは、シーホース三河のファン（ブースター）の皆さまが使わなくなった応援グッズ（Tシャツ、タオル等の繊維製品）を回収し、クラブ独自のアップサイクルシステム「L∞PLUS（ループラス）」を活用して、再びシーホース三河が販売する応援グッズにアップサイクルするプロジェクトです。ドゥシンでは、3回に分けて、プロジェクトの進捗や携わる方たちの声をお届けします。

### <アップサイクルプロジェクトのイメージ図>



## ∞ L∞PLUS

### ▼ループラスとは

クラブ独自の開織・反毛・紡績技術により、回収された裁断片や廃棄衣料を繊維原料へと再資源化し、さまざまな製品へアップサイクルするシステムです。2017年からスタートし、EDWIN、ITONAMIなどのアパレルメーカーと協業しています。



## 「青援 LOOP」 第 1 弾

### 「不要となった応援グッズの回収」

2024年3月23日（土）からシーホース三河のホームアリーナであるウィングアリーナ刈谷（試合実施日のみ会場へ設置）、安城市公共施設へグッズ回収BOXを設置しました。運営の予想を上回るスピードでグッズが集まり、ダンボール5箱分（約70kg）のグッズを回収できました！回収したグッズの選別、不要な付属品の除去作業を経て安城工場の反毛工程へ投入し、タオルメーカーでスポーツタオルに生まれ変わります。



▲回収時にはブースターから応援グッズが生まれ変わることに期待に関する声が多くありました

### シーホース三河のブースター 中村工場長にプロジェクトへの 思いをお聞きしました



安城工場は、裁断片や廃棄衣料を独自の反毛技術によってアップサイクルする「L∞PLUS（ループラス）」を生産しています。安城工場が中心となって、安城市と連携しSDGsへの取り組みも行っています。

第1弾として、安城市で開催される七夕祭りで、安城市公式キャラクターのキーボーがイラストされたTシャツを回収して、再びタオルに甦らせるプロジェクトを成功させました。第2弾として、三河地区を拠点とするプロバスケットボールチーム「シーホース三河」との取り組みを開始しました。この取り組みを通じて、一般消費者の皆さまにも広く「L∞PLUS」を知っていただく機会としたいです。上記の取り組みを通じて、回収衣料の生産拠点としての認知度を高め、サステナブルな共創ビジネスに不可欠な工場になることを目指しています。

### 安城工場のブースターを紹介します！



鷺尾 成美（紡績課）

「青援LOOP」を通して、シーホース三河のファンになりました！試合を観戦したことがないので、来シーズンは試合会場で熱い声援を届けます！

中学生の頃バスケットボールをしていた影響もあり、ウィングアリーナ刈谷まで応援に行っていました！ぜひ「青援LOOP」で生産されたグッズを購入したいです！



仲村 勇星（織布課）

次回、8月号では、ループラスの反毛工程を担当するブースターを紹介します！お楽しみに！！（通信員・守）